

月中だより

令和8年1月29日

第10号

月形町立月形中学校

発行者：橋本 孝博

「学問のすゝめ」が今に語りかけるもの

1月は、新しい年の始まりであると同時に、子どもたちがこれまでの学びを振り返り、次の成長へと歩を進める大切な節目の時期でもあります。先日の全校集会では、3名の生徒が決意や抱負を発表しました。「探究で調べた世界の料理を実際につくってみた」「優先順位を考えて行動したい」「冬休みの学習でレベルアップできた」など、それぞれが自分の言葉で力強く述べました。今後のさらなる成長と活躍に大いに期待していますし、自分も生徒たちに負けないよう学んでいこうと改めて襟を正しました。



冬休み明けの全校集会で抱負を述べた3名(1/16)

さて、私事ではありますが、今年のお正月に2冊の本を読みました。福澤諭吉先生の「学問のすゝめ」と、その自伝である「福翁自伝」です。日本の近代化を支えた福澤先生は、「学問」について、今を生きる私たちにも通じる考えを示しています。「学問とは、単に文字が読める、計算ができるといった技能を身に付けることだけでは不十分であり、物事の道理を理解し、自分の頭で考え、正しく判断する力を養うことこそが学問である」と説いています。さらに福澤先生は、そのような学問を身に付けることで、人は政府や権力に従うだけの存在ではなく、社会の一員として対等な立場で意見を述べ、社会を支える存在になれると述べました。学びの目的は、自立した一人の人間として生きる力を身に付けることにあるということです。当時の日本が、国として、また国民一人一人がどのように独立を保ち、近代化を進めていくかという切迫した課題を抱えていたからこそ、「国民皆学」を強く訴えたのかもかもしれません。福澤先生の時代を超えても力のある、みずみずしい文章にとっても感銘を受けました。

現在、先行き不透明なVUCA（ヴーカ）の時代と言われています。世界に目を向けると、これまでとは異なる出来事や紛争が続き、不安を感じる場面も少なくありません。そのような時代だからこそ、学校の果たす役割は、子どもたちの力を高め、自立した社会の形成者を育てることにあると考えています。正しい知識の習得はもとより、考える力、判断する力を育てる教育を今後も大切にしていきたいと思います。令和7年度も残り2か月余りとなりました。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



冬休みに挑戦したいことを述べた3名(12/23)

快挙!! 全国3位! 第13回全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール

自由振付曲 中学生部門 第3位 チーム名「そっちのゆっち」(月形中学校3年A組) 12/26(オンライン開催)

3年生が今回も全国大会へ進出し、見事、3位を受賞しました。当日は、東京との中継で、参加校のダンス映像等を鑑賞後、結果発表と表彰式がありました。躍動感のあるダンスはまとまりも良く、それが審査員の心をつかんだのでは、と予想されます。受賞の瞬間、教室内は3年生と指導された今教諭も一瞬の静寂を経て歓喜の渦に包まれました。この貴重な経験は忘れられない思い出となりました。(大会ホームページから当日の様子を動画(Youtube)で視聴できます。[月中紹介とダンスは5:24:50～、表彰式は6:11:44～])



賞状が届き、3A全員で記念撮影



当日の受賞直後の様子



1/17 週刊みなみ空知紙面より

今月の学校内外の様子から

◇第54回南空知地区中学生新人
学年別バドミントン選手権大会
1/17~18 岩見沢市
・2年女子シングルス
準優勝 樋口 碧



◇NNK(生徒会主催全校レク)
1/21 体育館「じゃんけんリレー」



◇令和7年度
文部科学大臣
優秀教職員
(若手教員部門)
表彰式1/20 東京都
・今 樹菜 教諭



各種調査結果から

I 全国体力・運動能力、生活習慣、運動習慣等調査 (結果概要)

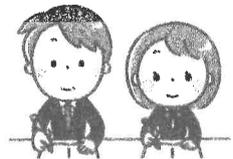
1. 体力・運動能力について … ほぼ全国平均を上回る (中2対象。種目: 握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・20m シャトルラン・50m走・立ち幅跳び・ハンドボール投げ)
【男子】「20mシャトルラン」が全国・全道の平均を下回り、持久力に課題があるが、それ以外の種目はすべて上回っており、総合的に柔軟性・瞬発力が優れている。
【女子】「20mシャトルラン」が全国・全道の平均を下回り、持久力に課題があるが、その他の種目については、全国・全道の平均とほぼ同等または上回っている。
2. 生活習慣、運動習慣について … 運動をする場合には自分なりの目標を設定して取り組んでいる
・運動に関する意識では、運動が「好き」「やや好き」の回答が男子は100%であったのに対し、女子は50%であったが、卒業後は男女とも自主的にスポーツをする時間を持ちたいと考えている割合が100%であった。
・男女共通して「保健体育の授業が楽しい」「進んで学習に参加している」と回答した割合は100%であった。
→運動を楽しむ心を育てながら、授業以外の活動においても、積極的に運動の機会を設定し、改善を図ります。

学校評価アンケート結果について [概要]

昨年は本アンケートについて、ご回答ありがとうございました。いただいた本校の評価を反省するとともに、新年度計画に生かし、全職員一丸となって課題の改善に取り組みます。

I 生徒アンケート (抜粋)

1. 成果 (第2回アンケートで肯定的回答が増加したもの)
①進路指導 ②学習課題の提示と見通し ③積極的な授業参加 ④先生に相談できる
⑤生徒の間で話し合う活動 ⑥自分の役割 ⑦違いを認め助け合う
2. 課題 (第2回アンケートで否定的回答が増加したもの)
①授業がわかる ②ICTの活用 ③計画的な家庭学習 (授業の予習・復習)
④学校が楽しい ⑤将来の夢や目標 ⑥1日あたりのゲーム時間



II 保護者アンケート (抜粋)

1. 成果 (第2回アンケートで肯定的回答が9割以上のもの)
①学校の情報発信 ②教材費用 ③ICTの活用 ④道徳の授業 ⑤学校行事 ⑥いじめの対応
⑦安全管理・事故防止 ⑧規範意識の育成
 2. 課題 (第2回アンケートで肯定的回答が7割以下もの)
①生徒一人一人の学習上や生活上の困難に応じて指導内容や指導方法の工夫がされている
②適切な進路指導 ③子どもは将来の夢や目標を持っている ④家庭学習の時間
- 学校では今後も先生方の研修を積み上げ、授業改善を進めます。共通の課題と感じている家庭学習のあり方については、昨年後半より家庭学習の内容を自分で振り返り、自己調整を図りながら充実した取組になるよう、専用のノートを活用しています。別のアンケートによると、徐々に学習への意識が高まっていることが確認できたため、今後もノートの活用を継続する予定です。

日	曜	2月行事予定	給食
1	日		
2	月	職員会議	○
3	火		○
4	水	全学年学力テスト	○
5	木	常任委員会・全校協議会	○
6	金	入学説明会 PTA理事会 漢字検定	○
7	土		
8	日		
9	月		○
10	火	公立高推薦面接日	○
11	水	建国記念の日	
12	木	新年度計画会議	○
13	金	新年度計画会議 校内研修 家庭学習強 調週間 (~2/20)	○

日	曜	予 定	給食
14	土		
15	日		
16	月		○
17	火	学習仕上げ週間 私立高B日程	○
18	水	SC 来校日	○
19	木		○
20	金	1・2年後期期末テスト	○
21	土		
22	日		
23	月	天皇誕生日	
24	火		○
25	水		○
26	木		○
27	金		○
28	土		